科目区分	基礎科目	科目名	生活と書	科目コード	17F110	担当者	江副　功
対象学生	介護福祉士コース2年生	学期区分	後期	単位数	2	卒業要件	選択必修
						免許・資格要件	

科目の主題	学修成果との関連（大◎、中○、小△）
書の歴史・理論・技法・鑑賞・表現などを考究する。	1．「尽心」誠実な人柄と人間力 2．「創造」高度な知性と創造力 3．「実践」明確な意思と実践力

科目の到達目標		①誠実性・真摯性	②多様性・協働性	③知識・技能	④思考・表現・判断・創造力	⑤主体性・実行力・自立性	⑥就業力・貢献力
1．	文字の歴史を学ぶことによって、伝統文化としての「書」の存在意識を理解する。						
2．	「美しい文字」を鑑賞することによって、感性を高め技法の上達にも努める。						
3．	朝日新聞「天声人語」等によって、読み・書き・話す能力を高める。						
4．	静聴できる態度（心構え・習慣）を体得する。			◎	◎		○
5．							

授業方法	成績評価の方法と割合
その都度、プリントを配布し、それに則り講義（演習を取り入れる）する。	提出物（50%） 受講態度（50%）

準備学修	課題等への対応
日頃より「あらゆる文字」に関心を持つように心掛けること。（週当たり2時間程度） 専用のノート（A版）と鉛筆（B又は2B）・ボールペン・筆ペンを準備。シャープペンは不可。	学務システムにおいて、成績は発表する。

授業計画	
第1回	書へのいざない　ー書の魅力の再発見ー
第2回	楷書の歴史と書法（特徴・形の取り方・表情）、唐の四大家。
第3回	楷書の歴史と書法（北魏周辺の歴史と書法）
第4回	筆ペン・ペンによっての楷書の書法（ペン字にて筆順・書法の演習）
第5回	筆ペン・ペンによっての楷書の書法（ペン字にて筆順・書法の演習）
第6回	筆ペン・ペンによっての楷書の書法（ペン字にて筆順・書法の演習）
第7回	行書の歴史と書法（特徴・形のとり方・表情）
第8回	筆ペン・ペンによっての行書の書法（筆順の変化・形のとり方）
第9回	筆ペン・ペンによっての行書の書法（筆順の変化・形のとり方）
第10回	筆ペン・ペンによっての行書の書法（筆順の変化・形のとり方）
第11回	楷書・行書・草書とかなの関係（草書体・連錦）
第12回	かなの歴史と書法（かなの誕生、片かなの誕生）
第13回	筆ペン・ペンによってのかなの書法
第14回	漢字・かな交じりの書法・手紙文・ハガキ文
第15回	書道概論の総括から”生活の書”へと導く。

教科書・参考書	受講生へのメッセージ
特に定めない。その都度、資料（プリント）を配布する。	この授業において、ジェネリックスキルをも涵養してほしい。